

**令和2年度 調布市立第四中学校 学校経営計画 (学校長 生野 まゆみ)**

学校の教育目標	
心ゆたかに 体たくましく 賢い生徒 の育成	
目指す学校像(ビジョン) 例) 学校像, 教員像, 児童・生徒像	
・生命をいつくしみ, 人の尊厳を重んじる心を育てる学校      ・「生きる力」を育て, 個を伸ばす学校      ・安全で安心な学校	
ビジョンの設定理由 (本校の現状と課題)	現状 学習面…令和元年度教育活動アンケートで、「授業が楽しくわかりやすいか」に対する肯定的回答が約67%、「家庭学習の習慣が身についているか」に対する肯定的回答が約52%であった。 生活面…令和元年度教育活動アンケートで、「普段から保護者と会話をしているか」に対する肯定的回答が約85%、「あいさつがきちんとできるか」に対する肯定的回答が約91%であった。 その他…令和元年度教育活動アンケートで、「積極的に部活動に取り組んでいるか」に対する肯定的回答が約72%であった。 課題 新学習指導要領で求められる主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善 教育課程外の部活動について学校や地域の実態に応じ, 持続可能な運営体制を整える
中期的な経営目標	
① 豊かな心や創造性の涵養を目指した教育の充実に努める ② 基礎的・基本的な知識及び技能を確実に習得させる 主体的・対話的で深い学びを実現させる ③ 食育の推進並びに体力の向上に関する指導・安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導を充実させる ④ 社会に開かれた教育課程の実現 家庭や地域社会と協力して, 教育活動の充実にを図る ⑤ 社会の一員として活躍する生徒の育成 個に応じたきめ細かな教育相談の充実 ③43人・10組	

**調布市立学校における共通した領域 <短期的な経営目標>**

1 豊かな心 (徳)	2 確かな学力 (知)	3 健やかな体 (体)
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
①道徳教育を充実させ, 自己の生き方を考え, 主体的な判断の下に行動し, 自立して他者と共によりよく生きるための基盤となる道徳性を養う ②教師と生徒との信頼関係及び生徒相互のよりよい人間関係を築く	①各教科等の特質に応じた見方・考え方を働かせる過程を重視した学習の充実にを図る ②情報活用能力の育成を図るため, コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段, 各種の統計資料や新聞, 視聴覚教材, 学校図書館等を活用する学習活動の充実にを図る	①食育並びに体力の向上に関する指導, 安全に関する指導及び心身の健康の保持増進に関する指導の推進を横断的に行う ②学校教育全体で行う安全教育を意図的・計画的に推進する 新型コロナウイルス感染拡大防止を適切に実施する
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
①道徳教育推進教師を中心に, 道徳科の学習指導力向上を目指した研修を実施する(年2回) 管理職による, 道徳科の授業参観と指導, 助言(年1回以上) ②管理職, 担任, 特別支援コーディネーター, 生活指導主任, スクールカウンセラー, 養護教諭による多面的, 多角的な生徒指導の実現(情報共有週1回)	①国立教育政策研究所, 東京都教育委員会等が作成する資料を活用した管理職による定期的な指導をする(学期に1回以上) 管理職, 指導教諭, 主幹教諭, 主任教諭による定期的な授業参観と指導, 助言をする(年1回以上) ②ICT推進教師, 図書司書, 司書教諭を中心に活用を推進する 全教員対象がコンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段, 各種の統計資料や新聞, 視聴覚教材, 学校図書館等をした授業を実施(各学期1回以上)	①養護教諭, 栄養士が中心となって学校の食育全体計画を踏まえた年間指導計画を推進するよう管理する。給食委員会が, 食物情報を調査し給食の放送で全校生徒に発信(月12回) 食育の進捗状況を運営委員会で確認(週1回) ②新型コロナウイルス感染拡大防止では, 状況・環境に応じた適切な対応をする。(教育委員会との連携, 校長会, 職員会議を随時実施)また, 保護者・生徒への情報発信を密に行い, 理解と協力を得る(安全安心メール, HP, 学校だより, 学年だより等随時)
①②教育活動アンケート, 授業アンケートの関連項目の肯定的回答が前年度の+2ポイント	①②教育活動アンケート, 授業アンケートの関連項目の肯定的回答が前年度の+2ポイント	①②教育活動アンケート, 授業アンケートの関連項目の肯定的回答が前年度の+2ポイント

**学校の特色を生かした領域 <短期的な経営目標>**

4 保護者・地域との連携	5 社会の一員として活躍する生徒
(1) 取組目標(具体的方策)	(1) 取組目標(具体的方策)
①学校の教育活動を広く発信すると同時に, 家庭や地域社会からのご意見を聞く	①ボランティアの生徒による奉仕活動を推進する
(2) 成果目標(数値目標)	(2) 成果目標(数値目標)
①学校だより, 学年だより, 給食だより, 図書だよりの発行(月1回以上発行)ホームページを活用する(月1回以上更新)学校評議員・学校関係者評価委員会の実施(年間3回)	①地域学校協働本部のコーディネートで地域清掃, 落ち葉掃き, 花を育て地域に配付する等の奉仕活動を企画, 実行する(学期に1回以上)

**人材育成・組織運営**

【人材育成】複雑化・多様化する学校を取り巻く課題に対し, 組織的な対応ができるよう教員ひとり一人のスキルアップを図る 個々の教員のキャリアに応じた育成を意図的に行う。 【組織運営】学校が地域と共に連携・協働しながら, 一つのチームとして機能するように, 学校のリーダーシップ機能や学校の企画・調整機能, 事務体制を強化するとともに, 学校に関わる全ての職員がチームの一員であるという意識を共有する。
---